

1 オウヒ

2 生薬の性状の項と乾燥減量の項を次のように改める。

- 3 生薬の性状 本品は板状又は半管状の皮片で、厚さ3～6 mm、
4 外面は淡褐色～褐色を呈し、内面は平滑で、灰褐色～褐色を
5 呈する。周皮は脱落していることがある。周皮を付けている
6 ものは、外面は粗雑で皮目を認める。内面には多数の細かい
7 縦線がある。横切面は灰褐色～褐色を呈し、繊維性である。
8 本品はわずかに特異なおいがあり、味はわずかに苦く、
9 収れん性である。
10 本品の横切片を鏡検〈5.01〉するとき、周皮を付けている
11 ものは、コルク層にシュウ酸カルシウムの単晶及び集晶を認
12 める。皮部には多数の石細胞及び異形細胞が不規則に並び、
13 シュウ酸カルシウムの単晶及び集晶を含む柔細胞が点在する。
14 放射組織間では師部繊維群が師部と交互に並ぶ。
15 乾燥減量〈5.01〉 13.0%以下(6時間)。